

ホンモノ

2010年

7月31日(土)

10:30-17:00

会場 | 明治大学駿河台キャンパス
アカデミーコモン2階特設会場
(参加費無料・申込不要)

博物館の資料とは何か？
何をもって博物館の資料とするのか？
博物館運営のあり方について多様な議論のある現在。
今一度、根源的な問いに立ち返って討論をおこないます。
博物館資料についての「解釈」「定義」「意味付け」
「価値付け」といった問題について
両館の専門分野に関わる事例を通して考察します。

ニセモノの論理 —「文化の真正性」と博物館資料—

プログラム

- 基調講演 博物館資料とは何か —ピルトダウン人骨をめぐる—
矢島國雄 (明治大学文学部教授・学芸員養成課程)
- 問題提起 創造／想像される「伝統」
濱田琢司 (南山大学人文学部准教授)
- 事例報告 明治大学商品陳列館における「伝統的工芸品」収集の経緯
外山 徹 (明治大学博物館学芸員)
- 問題提起 博物館資料の価値とは何か
黒沢 浩 (南山大学人文学部准教授)
- 事例報告 歴史資料としての「贋物」—明治大学博物館所蔵資料から
忽那敬三 (明治大学博物館学芸員)

交通案内

JR中央線・総武線 御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口 徒歩5分
東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 徒歩8分
東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B1・B3出口 徒歩8分
都営新宿線・三田線・東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A5出口 徒歩10分

お問合せ先

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 アカデミーコモン地階
明治大学博物館 TEL: 03-3296-4448 FAX: 03-3296-4365 <http://www.meiji.ac.jp/museum/>